

平成 30 年 3 月 22 日 00370 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】北見市武道館感染予防月間(11月1日~4月30日)！ウイルス感染予防のお知らせとご協力⑩ 練習前の体調チェックは必ず行いましょう！

〈平成 29 年度指定事業〉NPO 市武道振興協会主催の空手体験教室が行われました！



3月18日(日)北見市武道館(道場2)において「平成29年度空手道体験教室」が行われました。昨年度より始まった空手体験教室は参加者も36名と増え、関心の高さを示し関係者を喜ばせました。空手道は、東京オリンピックの公式種目にもなり、今後多くのオリンピック候補選手が育つと見込まれます。

第40回練心会全道少年少女柔道大会にサハリン柔道が参加！



4月22日(日)道立北見体育センターで開催される「第40回北見練心会杯全道少年少女柔道大会」に「ロシアサハリン州柔道少年団」が参加することに決定しました。それに伴い4月19日・20日にかけて公益財団法人講道館道場指導部の鮫島元成氏指導部長を講師に招き実技指導を開催することになりました。

連載「武道宝鑑」第18弾 柔道秘訣 柔道教士七段 尾形源治 『柔道修行の心得』

柔道を修行せんとするものは、技術を修る前にまず人間となることを心掛けるなければならない。技術を修ることによって正しき日本人となる大理想だいらしやうがなければならぬ。武徳会ぶとうくんの武道訓には左の如く述べてあるが、修行者はまづ熟読じゆくどくする必要がある。

- 1、忠君愛國の大義は武徳の本領ほんりやうなり。宜しく平素心身を鍛錬し義勇奉公しやうようの修養を怠るべからず。
- 2、名誉廉恥は武道修行の生命きやうだなり、苟も怯懦垢汚配信こういの行為あるべからず。
- 3、禮讓慈憫は武道の精華しのかなり。苟も長を凌ぎ少を侮り、他人を侮蔑するの行為あるべからず。
- 4、質素は剛健の本にして、浮華は惰弱の源なり。相切磋げんし、巖に軽佻淫靡の行為を戒むべし。
- 5、上長に対しては敬礼を尽し、克くその命令ふくじやうに服従し、以て規律節制の慣習やうせいを養成すべし。

一旦修養の道に入ったならば、断じて中道に廃せざるの堅志けんしを要するのである。或いは投げられ、絞められ、散々な目に遇うても決してへこたれてはならない。こんな場合、始めは投げられて上手に転ぶことを練習れんしやうする…**づづく**